

麦の穂

医療法人 光臨会

荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

31

●平成19年1月15日 発行
●編集 広報誌編集部会

昨年、当院は日本医療機能評価機構の認定に合格しました。皆さまには色々とお世話になり本当に有難うございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新年のことを『あらたまの：』と申しますが、これは新玉とか荒玉と表現するように、過去を振り返り、陳旧なものを改めて、新しい年を立ちあげたいという意味あいがあります。去年の欠点を改めて、新しい年を立ち上げたいという願望がこめられているのです。また、もう一つは『新魂』。新しい生命を注入してもらって、生き延びていきたいというわけです。



明けまして
おめでとう

ございます



平成一九年

元旦

この荒木脳神経外科病院もそうといった意味で、磨きをかけ、年々新しく生まれ変わって充実してまいります。

今年は病床数が10床増床されます。これによって、救急外来の受け入れ体制が充実し、地域の需要に応えることができるようになります。

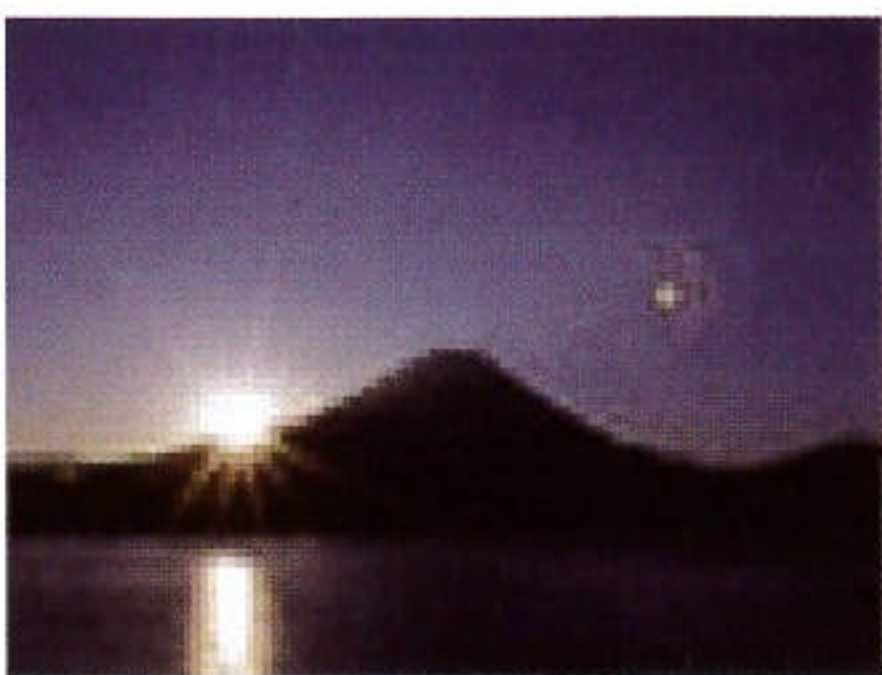
さて、干支では、丁亥（ひのといのしし）の年廻りにはなりますが、丁の字は釘のようなものの象徴で、亥の字は固い殻をかぶった種子や核であり、これを釘のようなもので叩き割るといふ意味になります。

また、丁年（強壯の時に丁（あた）る意）のように、「あたる」、「相当する」の意から衝突する意味もあります。従って、昨年辺りから核の問題が起こってきたのも頷けるわけです。

考え方を柔軟に変えることが出来ない人を頑固な頭の固い人といいますが、そのような人は一度当院で脳ドックを受けてみて、脳血管が動脈硬化や動脈瘤を起こしていないか、調べて貰った方がよいでしょう。脳卒中を起こしてからは手遅れなので、予防的治療が最善だというわけです。固い頭をカチ割らなくても良いように、注意して下さい。

〈理事・副院長

松島 龍太郎〉



広報誌編集部会より
明けましておめでとうございませう。

広報誌『麦の穂』は、当院の開院二〇周年を前に、一昨年7月に4年ぶりに復刊し、以来計7回に渡って7名の編集部員で作成してきました。

発刊当初は、取材・原稿作成・編集から発刊という大役でありながら、初めての作業ということもあり、戸惑いがありました。しかし、試行錯誤し、発刊を重ねる度に「前回よりも良いものを：」という編集部員各々の意気込みと共に、段々と良いものを発刊でき、皆様にも読んで頂けているのではないのでしょうか。

この度、新たに5名の編集部員を加え、12名で『麦の穂』を発刊していく事になりました。皆様が楽しみにして頂けるような広報誌を発刊していきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

部門紹介 臨床検査工学科

臨床検査工学科は、臨床検査室と中央材料室で構成されています。

臨床検査技師は心電図検査・脳波検査・血液検査・尿検査等を担当し、また、当院では採血業務も行っています。「検体のうしろに患者様有り。患者様のうしろに心有り」を念頭に、日々の業務に努めています。

臨床工学技士は、各種医療機器の中央管理や点検・手術介助と臨床検査工学科助手と共に中央材料室管理を業務とし、手術室や病棟において医療機器に関する専門知識を生かして活動しています。当院においては高気圧酸素治療も担当しています。日々進歩していく医療機器や技術の安全性を確保し、地域の皆様に安心して治療を受けて頂けるよう努力しています。

私達は、地域の皆様の健康回復はもちろん健康維持の為に、緊張することなく安心して治療・検査を受けて頂けるよう励み続けます。



突発性難聴とは...



ある日突然耳が聞こえなくなったり、耳鳴やつまった感じ、めまいや吐き気があることもあります。めまいは約半数の患者様に認められますが、良くなった時に繰り返さないので特長で、二〇〇一年の調べでは全国受療者数は推定、年間三五〇〇人といわれています。

突発性難聴は発症から二週間以内の治療が望ましく、それ以降の治療は比較的治りにくいといわれています。

病気の原因はわかっておらず、ウイルス感染説、内耳循環障害説とあり様々な治療法が検討されていますが、どのような治療法が最も有効であるかは未だ明らかではありません。

内耳循環障害の改善を目的とする薬物治療として血管拡張剤が用いられ、また、血栓により内耳循環障害が生じていると考えられる場合には抗凝固剤が用いられます。

薬剤以外では血管内の酸素濃度を上昇させる為に高気圧酸素療法が試みられます。この治療では普通に空気呼吸を吸う時の約十四倍の酸素分圧が動脈血に流れる事になります。

しかし、高気圧酸素治療を行える施設は少なく、広島県全体で十六施設にとどまっています。

この事から当院では他病院からの紹介を受け、薬物治療と併用し、高気圧酸素治療を行っています。

突然耳が聞こえなくなったらずには耳鼻科を受診し、高気圧酸素治療の併用を考えるのも選択肢の一つかもしれません。

〈臨床検査工学科 酒井 和宣〉



高気圧酸素治療装置

参考：
<http://www.central.or.jp/oxxygen/>

血液検査で何がわかるの？



ちよつと痛い思いをして血をとられたのはいいが、一体それで何を調べるのだろうか？

血液の検査は、一回で数十項目にわたる測定が可能です。同じ血液でも、主に三つの方法で検査し、それぞれ次のような病気の発見に役立ちます。

検査名	検査方法	見つかる異常・病気
血液一般検査	赤血球や白血球の数や形など血液そのもののチェック	貧血、腎不全、心筋梗塞、肝硬変、リウマチ、白血病、肺炎、胆のう、免疫不全、感染症など
血清学的検査	病気により発生した抗原抗体反応のようすをさぐる	肝炎、肝臓がん、肝硬変、心筋梗塞、悪性腫瘍、胆石、リウマチ、エイズ、感染症など
生化学的検査	血液中にまじる、たんぱく質、糖質、酵素などの成分を検査	肝炎、脂肪肝、肝臓・胆道の病気、糖尿病、各種のがん、心筋梗塞、心不全、高脂血症、脳血栓、甲状腺の病気、肺梗塞など

参考：
<http://www2.health.ne.jp/library/blood/index.html>

美肌☆貧血予防にぴったり！

ブロッコリーは、カリフラワーと同じ仲間ですが、ビタミンCやβカロチンなどはブロッコリーの方が多く含まれています。また、ビタミンEも含んでいるので肌を美しくする効果があります。食物繊維も多く、便秘予防・解消に力を発揮します。その上、鉄分が多いので貧血予防にもぴったりです。肌荒れや貧血などで悩む女性は、しっかり摂りたい野菜のひとつです。βカロチンは油を使って調理することで吸収率を高めることができます。

〈食養部 清水 知子〉

プラザだより

10月10日にあんしんプラザで秋の大運動会を開催いたしました。運動会は、綱引き風の競技や利用者様によるダンス披露、昔懐かしい玉入れなどを行いました。ダンスは練習の甲斐あって、とても上手に踊っておられました。又、手作りの衣装もとても華やかで、見る側も踊る側も皆さん本当に楽しんでおられました。玉入れでは僅差の勝負になり大変盛り上がりしました。皆さん意欲的に競技に参加され、全員参加で楽しい運動会にすることが出来ました。



あんしんプラザでは、見学や体験利用、介護相談などにも応じております。お気軽に足を運んでみてください。更に、ボランティアの方の募集も行なっておりますので、お気軽にご連絡下さい。

〈プラザデイサービス 生活相談員 尾崎 友哉〉

★材料 (1人分)★

ブロッコリー…75g
サラダ油…小さじ1/2
にんにくのみじん切り…1/4かけ分
塩…0.5g
こしょう…少々

★作り方★

①ブロッコリーは小房にわけ、熱湯で固めに茹でて水を切る。
②フライパンに油、にんにくを入れて熱し、香りがたったら①を加えて強火で炒める。全体に油が回ったら塩・こしょうで調味する。

〈参考文献 辻啓介：すぐに役立つ食べ物安心辞典、(株)法研
日野原重明：食べて治す・防ぐ医学事典、講談社〉

ブロッコリーの
にんにく炒め

47kcal
塩分0.6g

院内活動報告

◆職員親睦会◆ 光臨会 職員日帰り旅行

10月8日、大型バス2台にわかれ、50名の光臨会職員が福山市鞆の浦 ホテル鵜風亭へ向け病院を出発しました。約2時間のバス移動も、他部署の方々との親交を深める場となり、あつという間に過ぎていきました。院長の挨拶から宴会は始まり、鯛料理をはじめとしたおいしい料理に舌鼓をうちました。ここでは、お酒を酌み交わしながら話をし、楽しそうな声や笑顔があふれる時間となりました。宴会後は、海を望む露天風呂で日頃の疲れを癒したり、鞆の浦の町並みを散策したりと思いいの時間を過ごしました。天候にも恵まれ、楽しい一日となりました。

〈リハビリテーション部 水戸 裕香〉



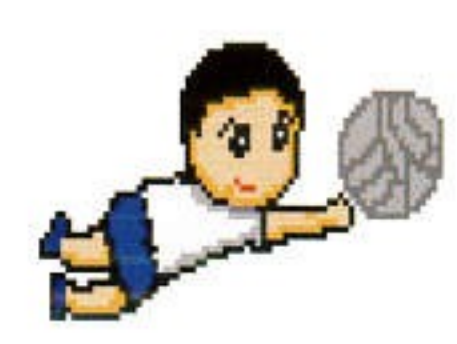
第2回 ソフトバレーボール大会

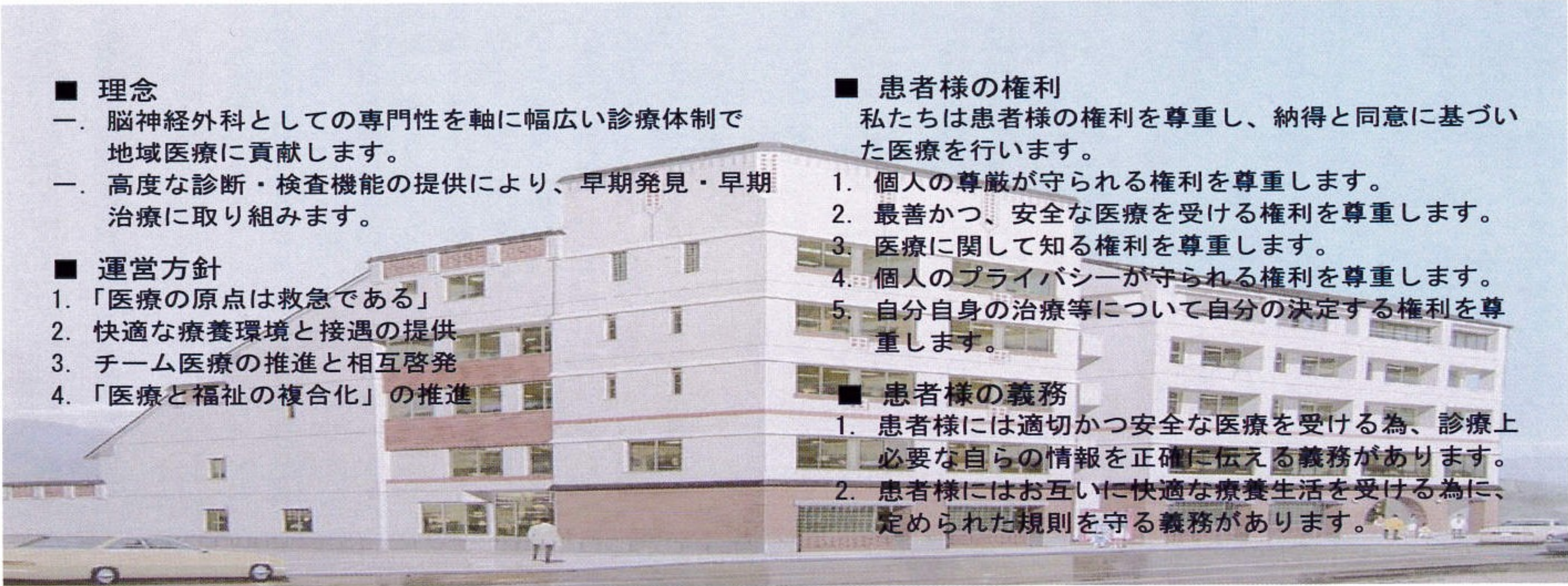
9月29日、中区スポーツセンターで63名の光臨会職員がチームに分かれ、熱戦を繰り広げました。優勝チームは、ソフトバレー同好会のメンバーを含む、リハビリスタッフが結成した『コリンコリンチーム』。やっぱり強かったです。

一方で、決勝戦に負けないくらいの応援が続いたのは、最下位決定戦です。対戦チームは我が病院の『医師チーム』対医龍ならぬリハビリの『リ龍チーム』。必死でボールを追いかけて、叫び通しのこの試合には、見ているほうが引き込まれました。結果は、体力には自信のあった「リ龍チーム」の勝ちということになりました。

気持ちのいい汗を流し、どのチームもスポーツを楽しめました。

〈リハビリテーション部 杉田 奈穂子〉





■ 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に幅広い診療体制で地域医療に貢献します。
- 一、高度な診断・検査機能の提供により、早期発見・早期治療に取り組みます。

■ 運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

■ 患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います。

- 1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します。
- 2. 最善かつ、安全な医療を受ける権利を尊重します。
- 3. 医療に関して知る権利を尊重します。
- 4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します。
- 5. 自分自身の治療等について自分の決定する権利を尊重します。

■ 患者様の義務

- 1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります。
- 2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。

外来担当医表

平成 18 年 7 月 21 日～

診察時間 午前 9 時～12 時
午後 3 時～6 時
初診受付時間 午前 8 時 30 分～11 時 30 分迄
午後 2 時 30 分～5 時 30 分迄
○ 当院での診察は予約制となっております
○ 救急の場合は 24 時間受け付けております

- ※1 第 2 水曜は休診
- ※2 水頭症外来
- ※3 循環器科
- ※4 東洋医学
- ※5 消化器科
- ※6 形成外科 第 2 水曜日（午前中のみ）月 1 回
平本 道昭（大阪府済生会中津病院 形成外科）

脳神経外科

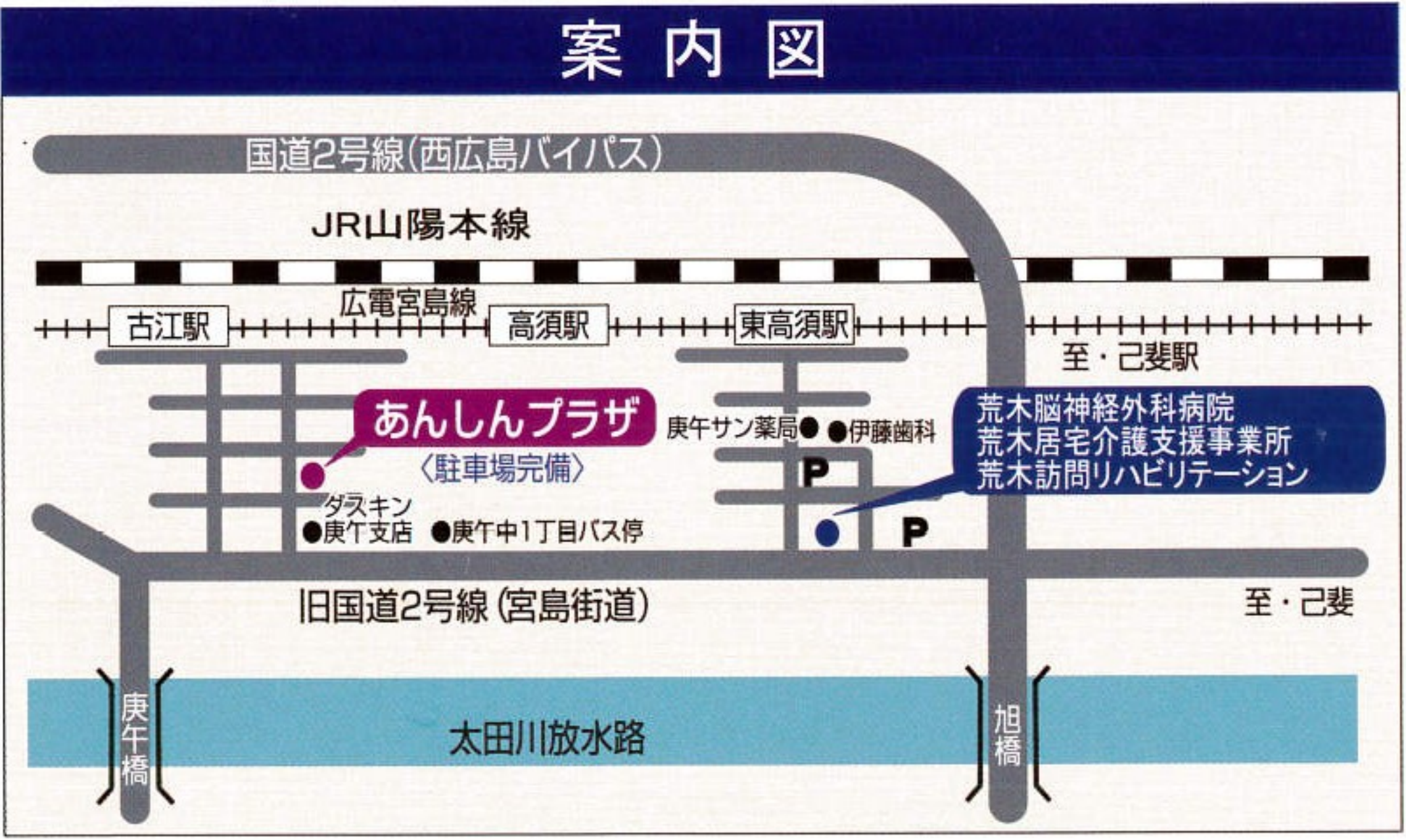
		月	火	水	木	金	土
午 前	初診(1診)	谷	長尾	広大	長尾	長尾	広大
	再診(2診)		押本	長尾	押本	谷	谷
	初診(4診)				院長	※2 押本	
	再診(4診)	院長		※1 院長			
午 後	初・再診(1診)	押本	谷	広大	押本	谷	広大

総合診療（内科）

午 前	3診	※3 野村	※4 松島	※3 野村	※3 野村	※3 野村	※3 野村
	4診		※5 渡辺	※6 平本(形)			
午 後	3診	※3 野村	※4 松島	※3 野村	※3 野村	※3 野村	※3 野村
	4診						

整形外科

午 前	5診	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	休診
午 後	5診	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	竹迫	休診



医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院
〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7
TEL 082-272-1114
FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp
荒木訪問リハビリテーション TEL 082-527-1123

荒木居宅介護支援事業所 TEL 082-507-6300
〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 7-10

あんしんプラザ
〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15
プラザデイサービス TEL 082-507-6100
あんしんホーム TEL 082-507-6600

お知らせ

プラザデイサービスでは、介護予防トレーニングを行っています。この度、「レッグプレス」を購入しました。皆さまに積極的にご利用して頂きたいと思います。ご興味がある方は、お気軽にご相談して下さい。

交通案内

- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ 100m（宮島街道沿い）
- 広島電鉄・宮島線
「東高須」下車 徒歩 3 分
- 広島バス 25 号線
「庚午北 2 丁目」バス停前

